

第5号 生田緑地への案内を考えるプロジェクト ニュースレター

第5回プロジェクト会議 駅前以案内してみよう！②

第5回プロジェクト会議では、昨年の秋と同様、向ヶ丘遊園駅南口にてばら苑への案内活動を行いました。前回の会議で意見交換をしてバージョンアップした案内地図を配布し、駅を利用する人に分かりやすくご案内することができました。

向ヶ丘遊園駅南口での案内



天気にも恵まれ、絶好のばら苑日和。マイクも使って元気に呼びかけました。



専修大学課題解決型インターンシップの学生が8名参加。



前回も行った、案内ブースの利用調査。データを比較して今後に活用します！



どう説明したら分かりやすいかな・・・



いってらっしゃい！
楽しんでくださいね！

ありがとう！



飯室谷町会・民家園通り商店街にもご協力いただきました

本村橋交差点付近での案内

迷いやすい場所でサポート



こっちの方が行きやすいよ！

案内看板だけでは補いきれない箇所では、プロジェクト会議のメンバーの方から誘導員としてご案内いただきました。分かりやすいだけでなく、来苑者にとって安全な道をご案内！



店舗に案内地図を置かせて頂きました。



お疲れ様でした！

昨年度に比べ、案内地図の配布枚数は3倍以上となりました！詳しくは裏面でご報告いたします！

日時：2014年5月24日(土)
9:00～11:00

場所：向ヶ丘遊園駅南口
本村橋交差点付近

プログラム：案内チラシ配布、現状把握

参加者：19人

配布物：案内地図…4000部（作成：生田緑地マネジメント会議
印刷：セシサ川崎農業協同組合）

生田緑地4つ折りパンフ…400部

生田緑地へ行こう！パンフ…500部

ばら苑パンフ…200部

案内ブースの利用者調査

小田急線向ヶ丘遊園駅前にて案内ブースを設置し、ばら苑・生田緑地への案内を実施すると共に、案内を利用した人の現状把握も行いました。

調査概要

- 日時：2014年5月24日(土)9:00～11:00 (2時間)
- 場所：向ヶ丘遊園駅南口およびその周辺
- 内容：案内チラシ配布数、案内ブース利用人数と属性(性別と年代)

調査結果

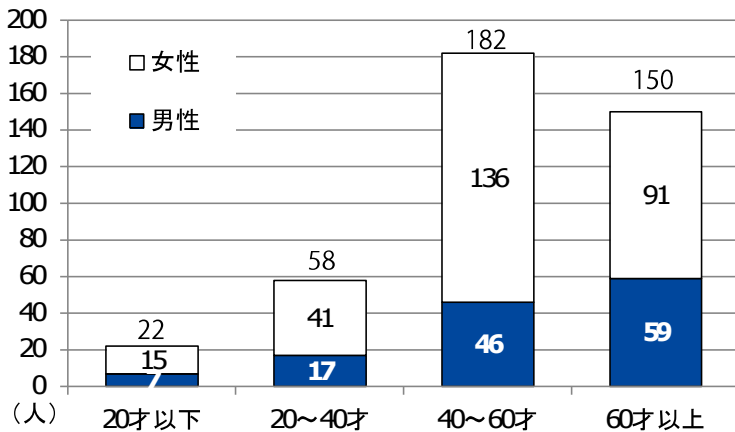
【案内チラシ配布先内訳】

計 4000枚

- 民家通商店街1700枚
- 飯室谷町会700枚、
- 東口ビジターセンター500枚、
- 生田緑地整備事務所100枚、
- 5/24向ヶ丘遊園駅前配布1000枚



【案内ブース利用人数と属性(性別と年代)】



案内ブースを訪れた人数は合計412人。「40～60才」が182人(約44%)と最も多く、続いて「60才以上」が150人(約36%)、「20～40才」が58人(約14%)、「20才未満」が22人(約5%)でした。男性の利用者は129人であるのに対し、女性の利用者は283人で、約2.2倍となりました。

この傾向は特に40～60才において顕著で女性の方が約3倍の利用がありました。

参加して下さった専修大学のみなさんの感想

【人の動き、反応、質問】

こんなに多くの人を訪れるとは知らなかった。ばら苑までの道が分かり難い場所があったので、次に案内する機会があったらきちんと案内したい。

駅で案内すると、初めて来る人の立場に立って案内したいという気持ちになった。

駅前で案内をしてみると、何を伝えれば相手に理解してもらえるかが分かった。ばら苑までは急な坂道が多いのでルートの中に休憩スペースを設ければ、お年寄りの方も利用しやすいと思う。

【案内チラシ・看板、案内方法】

向ヶ丘遊園駅周辺は飲食店ばかりかと思ったが、観光も充実していると知った。外国人も多く見られたので、外からの人を取り込める工夫が必要だと感じた。今回の視点はぐるっとガイドツアーにも活かしていきたい

ばら苑へ行く前に案内をしたので、どこに注意して説明すればよいか分からないままだった。自分で先に行って分かり難い箇所を把握してから、他の人を案内したかった。

初めてばら苑に行ったが素晴らしかった。ばら苑に行くバスについて多くの人に尋ねられたので、地図にはバスの時刻表を載せたらよい。

ばら苑で作業している人がボランティアということを知ってすごいと思った。その人達からバラについての説明や、苦労や楽しみを聞くことが出来たらもっと楽しくなりそう。

ばら苑の一つ一つの花に種類や歴史の説明があるととっても良いと思う。苑の中に解説してくれる人をおいてはどうだろうか。

